

『第6期中央区自立支援協議会』

就労支援部会

報 告 書

令和2年2月

委員名簿

役 職	氏 名	所 属 団 体
部会長	まるもの まさなお 丸物 正直	公益社団法人 全国重度障害者 雇用事業所協会 専務理事
副部会長	わ ち ともかず 和知 智一	さわやかワーク中央
委員	あいざわ しゅんいち 相澤 俊一	中央区身体障害者福祉団体連合会 会長
委員	さとう えいじ 佐藤 栄司	一般社団法人 障害者就労支援協会 コンフィデンス日本橋 施設長
委員	ひらが じゅんこ 平賀 淳子 (～R1.12.18)	中央区民生・児童委員協議会 日本橋地域障がい福祉部会長
	いその きょうこ 磯野 京子 (R1.12.19～)	中央区民生・児童委員協議会 京橋地域障がい福祉部会長
委員	くわじま り え 桑島 里絵	区民公募
委員	にしむら つよし 西村 剛	区民公募
委員	さとう まさこ 佐藤 雅子	中央区視覚障害者福祉協会 会長
委員	こんどう やすこ 近藤 康子	リバーサイドつつじ 施設長
委員	ありが いげみつ 有賀 重光	中央区障害者就労支援センター
委員	かわはら ひろし 川原 洋	区職員（障害者福祉課給付指導係長）

計 11 名
(内変更 1 名)

部会のテーマ・検討内容

「障害者就労の推進について」

開催日時・議題

令和元年度

開催回	開催日時	開催場所	議題
第7回	令和元年 6月24日(月) 18時00分 ～19時30分	中央区役所 8階 第一会議室	① 部会委員委嘱 ② 平成30年度就労支援実績報告について ③ 障害福祉計画について(報告) ④ 第6期就労支援部会スケジュールについて
第8回	令和元年 8月28日(水) 18時00分 ～19時30分	中央区役所 8階 第五会議室	① 当事者向けセミナーについて ② 障害者優先調達推進法の取り組み
第9回	令和元年 9月14日(土) 13時30分 ～16時00分	中央区役所 8階 大会議室	当事者向けセミナー 「一般・福祉的就労を目指す方の 「まるごと体験フェスタ2019」 ～あなたの「働きたい！」を応援します～」
第10回	令和元年 11月27日(水) 18時00分 ～19時30分	中央区役所 8階 第一会議室	① 当事者向けセミナー反省について ② アラジンドットコムについて
第11回	令和元年 12月19日(木) 18時00分 ～19時30分	中央区役所 8階 第一会議室	① 実態調査進捗報告について ② アラジンドットコムについて
第12回	令和2年 1月18日(土) 12時30分 ～14時30分	中央区立レインボー ハウス明石 コーヒー ラウンジアラジン	アラジンドットコム
第13回	令和2年 2月10日(月) 18時00分 ～19時30分	中央区役所 8階 第五会議室	① 中央区障害者(児)実態調査について ② アラジンドットコムについて ③ 平成30年度まとめ(中間報告)

議事要旨

第7回（令和元年6月24日(月)開催）

○平成30年度就労支援実績報告として、中央区障害者就労支援センターの事業内容や平成30年度の取組などの説明を行った。

○障害福祉計画の報告では、「第5期中央区障害福祉計画・第1期中央区障害児福祉計画」のうち就労に関する部分について、中央区の主な取組に対する進捗状況を報告した。

- ・「高次脳機能障害者の支援事業の充実」として交流会の回数増とあった。高次脳の方は横のつながりの機会がなかなか無いと聞くため、このような事業の機会は今後も大事にしてほしい。

○第6期就労支援部会スケジュールで、年間の開催予定月や議案内容を確認した。

○中央区障害者（児）実態調査について、平成30年4月からの3年間を計画期間とする「第6期中央区障害福祉計画・第2期中央区障害児福祉計画」に係る実態調査の目的、調査項目の説明を行った。

- ・「災害時の対応」として、削除されている項目があるが、こういった経緯でそのようになったのか教えてほしい。
 - 回答者の負担軽減のため、例えば、「一人で避難できるか」という項目は「緊急時の援助者の有無」の項目で代替がきくように、質問内容として統合できるものは統合し、計画に直接関係がなく実態を把握するためだけのものは削除するなどの工夫を行ったため。

第8回（令和元年8月28日(水)開催）

○当事者向けセミナーについて、目的や当日の流れ、役割の検討等を行った。

- ・今年度はイベントの対象を広げるため、タイトルから「障害者」という言葉を抜いたと聞いた。親御さん達の参加をより増やしたいという意図か。
 - 他にも、既に就労している方も含めて、身体・精神上的の理由等により就労へ悩みを感じている方など、幅広く様々な方達に参加してほしいという意図である。
- ・精神の方で、SNSに作業風景が掲載されて症状が悪化したという話を聞いたことがある。会場に「SNSへの掲載はご遠慮ください」など書くだけでも、参加しやすいのではないかと。
 - 他のイベントの注意書きなどを参考にし、今回の意見を反映したい。

○障害者優先調達推進法の取組について、平成30年度の実績報告を行うとともに、本年度の中央区の指針を説明した。

- ・東京都や厚生労働省から、実績について要因を問われたり、指導が入ることはあるのか。
 - 国等へ実績を報告する際に、要因を書く欄がある。また、報告の書式は毎年少しずつ変わっており、改善点などコメントする欄も増えている。

第9回（令和元年9月14日(土)開催）

○当事者向けセミナー当日。

○会場は大きく分けて、区内就労支援事業所による「施設相談・作業体験コーナー」、就労移行支援事業所から就労へ結びついた方・東京ジョブコーチ支援センター・しんじゅく若者サポートステーションによる「講演コーナー」、就労支援部会・基幹相談支援センター・障害者福祉課による「就労・福祉サービス相談コーナー」の3コーナーから成り立つ。

（別紙1）

第10回（令和元年11月27日(水)開催）

○当事者向けセミナーについて反省会を行った。

- ・アンケートの回答結果を見ると、企業見学や採用担当者の話を聞きたいとの意見があった。今後は講演の他にもツアーなど、やり方は色々あるのではないかな。
→体験フェスタを実施した翌年はツアー方式にするなど、それぞれの目的をしっかりと定め、どのようなイベントのやり方が一番障害のある方の就労に役立つのか、今後も引き続き検討していきたい。

○アラジンドットコムについて、実施方法や役割分担などの検討を行った。

- ・勤続表彰の対象が年々増えており、参加者のほぼ全員に表彰を行っている状況。時間的にも昨年度厳しかったため、対象年数を「3年、5年、7年、10年以上」から対象者をしぼり「3年、5年、10年、15年、20年」に変更するのはどうか。
→表彰された方達を見ると、挫けかけた時もこれを励みに頑張っている部分もあり、また、表彰状を職場に持ち帰ってお祝いしてもらうケースもあるため、出来る限り今まで通り表彰した方が良いのではないかな。
- ・例年、10年以上の方への表彰状には一律「10年以上」と記載されていた。これを「11年」「12年」というように、それぞれの勤続年数を記載してはどうか。
→障害があっても仕事も生活もしていく中で、1年1年が大切だし1日1日が大変な中でそのカウントが増えるというのは、本当に励みになり自信へつながると思う。

第11回（令和元年12月19日(木)開催）

○民生・児童委員の改選にともない新しく任命される委員の紹介。

○中央区障害者（児）実態調査について、回収状況や今後のスケジュール、また、就労に関する部分の単純集計結果の報告を行った。

○アラジンドットコムについて、当日の流れや役割の確認を行った。

- ・前回の部会において、今年度はスケジュールの関係上、表彰者全員にコメントをもらっていたのを、年数ごとの代表者にもらうことに決まった。ただし、一

番長い勤務の方には、別枠でコメントをもらい皆でお祝いする場面をつくってほしい。

- ・会場内のテーブル配置だが、昨年はテーブルが密集しており、表彰やビンゴ大会の際、移動が大変だった。

→テーブル配置については当日移動が可能と聞いておりますので、実際に料理が置かれる場所や移動のしやすさも考慮しつつ、柔軟に対応していこうと思う。

第12回（令和2年1月18日(土)開催）

○アラジンドットコム当日。

○大きく分けて、勤務者（3年、5年、7年、10年以上は各個別年数）への表彰式、ビンゴ大会の2部で構成し実施した。

（別紙2）

第13回（令和2年2月10日(月)開催）

○中央区障害者(児)実態調査について回収結果、また、就労に関する部分の集計結果について報告を行った。

- ・「子どもの育ちや発達の相談に関する実態調査」の回答率、また、そのうち未就学者の割合を教えてほしい。

→回答率は44パーセント、未就学者の割合など詳細については、現在、子ども発達支援センターで分析を行っているところ。

○アラジンドットコムについて収支報告とともに、反省等を行った。当日は欠席者が1名出たが、例年より多くの参加者を得て、予定通り事故等もなく、盛大に開催することができた。

- ・今回、継続就労への意欲向上のため、表彰状の勤務年数の表記を10年以上は、一人一人に合わせて行ったが、当日表彰対象の方達の誇らしげな表情から、あらためて勤務年数が長くなればなるほど1年1年が大切であると強く感じたため、今年度のやり方を来年度も引き続きお願いしたい。
- ・食事はバイキング形式のため、何度もおかわりをする方が多かったが、カロリー制限を受けている方もいるため、もう少し野菜を中心としたメニューを増やせたら良いのではないか。

○平成30年度中間報告のまとめについて事務局から報告を行い、承認された。

一般・福祉的就労を目指す方の「まるごと体験フェスタ2019」
～あなたの「働きたい!」を応援します～ の実施結果報告

1 日 時

令和元年9月14日(土) 午後1時30分から午後4時00分まで

2 場 所

中央区役所 8階大会議室

3 対象者

就労を目指している障害のある方や身体・精神上の理由などにより、就職活動や就労継続に不安や悩みを感じている方

4 参加者

一般参加：80名 施設職員等：52名 計132名

5 内 容

13:30 開会(参加団体の紹介)

<施設相談・作業体験コーナー>

13:30～16:00 区内就労支援事業所9カ所※

<講演コーナー>

13:40～14:10 「就労移行支援事業所利用から企業就労までのプロセス」

講演：コンフィデンス日本橋(就労移行支援事業) 元利用者

14:25～14:55 「こんな方と一緒に働きたい!～ジョブコーチからみた企業が求める人材像～」

講演：東京ジョブコーチ支援センター

統括コーディネーター

15:10～15:40 「ひきこもりから就職へのステップ」

講演：しんじゅく若者サポートステーション 相談員

<就労・福祉サービス相談コーナー>

13:30～16:00 就労支援部会、基幹相談支援センター、障害者福祉課

16:00 閉会

※中央区基幹相談支援センター、さわやかワーク中央、リバーサイドつつじ、レインボーハウス明石、中央区立福祉センター、アリストランプ、クローバース・ピア日本橋、コンフィデンス日本橋、エヌフィットキャリアカレッジ日本橋

6 周知方法

開催チラシ、区のおしらせ(8月11日号)、集合ポスター(8月15日号)、中央区社会福祉協議会及び区のホームページやツイッター等で周知した。また、特別支援学校や他区就労支援センター、医療機関、ハローワーク、特例子会社、ひきこもり支援施設等に配布を依頼した。

7 その他

当日は、手話通訳者を3名配置した。

8 当日アンケートより抜粋

- ・当事者の声を聞いて勉強になりました。
- ・職場での自分の態度の見直しができました。
- ・区内の福祉事業所の作業体験や情報収集ができた。
- ・就労支援をしてくれる団体がいくつもあることが分かって安心できた。
- ・企業の採用担当者の話を聞いてみたい。
- ・もう少し時間が長ければ良いと思いました。

令和元年度アラジンドットコム プログラム

1 日 時

令和2年1月18日(土) 午後0時30分から午後2時30分まで

2 場 所

コーヒーラウンジ アラジン

(中央区立知的障害者生活支援施設「レインボーハウス明石」内)

3 対象者

中央区障害者就労支援センター登録者

4 参加者

登録者：27名 部会関係者：15名 計42名

5 内 容

11:45 部会員集合

12:15 受付開始

12:30 開 会 丸物部会長あいさつ

乾 杯 相澤委員

12:40 歓 談

13:00 表 彰

⇒同じ企業に3年、5年、7年、10年以上継続して働いている方が
対象

13:30 部会員、職員の紹介

13:40 ビンゴ大会

⇒景品は10位まで。当たらなかった人には参加賞を用意

14:00 歓 談

14:20 決意表明

⇒参加者の中から代表1名に決意表明をしてもらう

14:30 閉 会

6 周知方法

郵送で中央区障害者就労支援センター登録者へ周知した。